

夏季実践ワークショップ 2024

～ 保育や授業づくりの交流の場として 一緒に学びましょう! ～

今年度も滋賀大学教育学部附属特別支援学校の夏季研修会「実践ワークショップ」をご案内申し上げます。本校教員の「持ちネタ」を中心に、日々の研究と実践の成果をふまえ、話題提供させていただきます。各テーマについて「学びたい」「語り合いたい」「これを機に実践を始めてみたい」「いろいろな参加者と違った視点から考えてみたい」という皆様、ぜひ一緒に学び合いましょう。少人数のグループでじっくり学び合える分科会を作りたいと考えています。ぜひ、ご参加くださいますようご案内申し上げます。また、教職をめざす大学生、大学院生のご参加も歓迎いたします。

(滋賀大学教育学部附属特別支援学校 校長 辻 延浩)

■日時 2024年 7月31日(水) I部 13:00～14:50(受付 12:45～)

II部 15:00～16:50(受付 14:50～)

※II部構成です。2つの分科会を選択していただいても、

1つの分科会にのみ参加していただいても結構です。

■会場 滋賀大学教育学部附属特別支援学校

■対象 県内学校園の教職員、教職を目指す大学生や大学院生

■分科会のご紹介

I部



分科会	テ - マ	内 容	担 当 者
I-1	アイデアシェアタイムで授業づくり 【会場: 中学部1組】 【定員6名程度 (授業提案者3~4名含)】	支援学級、支援学校の授業づくりでお困りのことはありませんか？本校で取り組んでいる「デザインシート」を使った事前の授業検討会「アイデアシェアタイム」は、様々な立場の先生が自由に発言しながら、提供者も参加者もたくさんのアイデアをもらえる授業検討会です。わたしたちと一緒に授業づくりを楽しみましょう！	巻幡 和田
I-2	アイツの噂で Canva も走る〜♪ 情報 【会場: 中学部2組】 【定員10名】	今話題になっている Canva を教室で使ってみませんか!? Canvaってなに?どんな場面で使えるの?といった視点から紹介させていただきます。そして、一緒に Canva を体験しましょう!授業での活用場面や学活での使用例等、きっとどこかの場面で試してみたくなるはずです。ICT化からDX化へ...乗り遅れるわけにはいきませんよ!!	志賀 前川
I-3	自立活動と生活単元学習って?ちょっと講座+お役立ち教材紹介 【会場: 中学部3組】 【定員: 10名】	生活単元学習や自立活動について困っていませんか?前半は大まかな概要と具体例について紹介します。後半は、日々の学習や生活で使える教材をご紹介します。また、各学校で取り組んでいる活動を共有し合いたいと考えています。参加される方は、ぜひ各学校のアイデアをお持ち寄りください。	河原林 清水

I-4	生活にむすびつく言葉や数に触れる授業づくり 【会場:高等部1組】 【定員:6名】	生活にむすびつく言葉や数の学習に困っていませんか? 前半は、体験的な学習を大切にしている特別支援学校小学部で実践している、ことば・かず(国語・算数)の学習を紹介します。後半はみんなで授業づくりについて考えたり、アイデアを出し合ったりできる時間にしたいと考えています。気軽に、和気あいあいと、たくさん交流しましょう!	徳永 福本 木村
-----	--	---	----------------

II部

分科会	テ - マ	内 容	担 当 者
II-1	シールマンダラアート 【会場:美術室】 【定員:10名】	いろんな色や大きさの○シールを使って、マンダラを作ってみませんか? 自分のオリジナル要素を入れ、枠にとらわれないカラフルなマンダラアートを制作しましょう!! 材料費:200円	今咲 川村 山本(玲)
II-2	「しょくぎょう」ってなあに 【会場:多目的室・陶工室】 【定員:6名】	本校の中学部・高等部で取り組んでいる作業学習・職業の活動を紹介します。紙すき・陶工等を体験してみましょう!(作品の持ち帰りはできません)	須田 山本(顕)
II-3	「やってみたくなる」 附特の体育! 【会場:体育館】 【定員:10名】	障害の種類、程度、有無に関わらずみんなで楽しめるユニバーサルスポーツ!体育の時間やちょっとした時間に取り組みそうなもの、学校にあるもので簡単にできるもの、いつもの運動にひと工夫。「やってみたくなる」運動を紹介・体験できればと考えています。一緒に楽しみましょう♪ 持ち物:運動できる服装、シューズ	藤本・福代 小見・久田 武田・三浦 前田・白川

明日の授業や保育を充実させたい・・・
有効な教材・教具の情報が知りたい・・・
特別支援教育について知りたい・・・



本校からの実践の発信と情報交流の場に、たくさんの先生方のご参加をお待ちしています!

(昨年度 参加者の皆さんの声)

・様々な工夫がされていて、子どもたちの実態に応じた支援がなされていると感じました。自校でも今日学んだ事を生かせるよう2学期も頑張ろうと思えました。



・具体的な実践を体験させてもらうことで、今持っている児童だったらこんなふう to 動くだろうし、こんなふう to やってみようなど考えながら研修を受けることができ、2学期にやってみるのが楽しみです。子どもに寄り添うことや、子どもに連れて行ってもらうなど、1学期の自分を振り返るきっかけになりました。

・実践されていることをたくさん学ぶことができました。先生方がどんなことを大切にしながら教材作りに取り組んでいるのか知ることができたので、子どもたちが興味をもって取り組めるような教材作りを頑張っていこうと思えました。

■参加申し込み方法

7月12日(金)までに、右のQRコードからお申し込みください。

こちらの案内は本校ホームページ上でも閲覧できます。



■連絡先

〒520-0002
滋賀県大津市際川3丁目9-1
滋賀大学教育学部附属特別支援学校

TEL:077-522-6569
担当:学習・発達支援室 谷